

# にじいろ

札幌市立元町小学校 きこえの教室

令和8年度8・9月号

令和8年7月7日

まぶしい日差しに、きれいに咲いた色とりどりの花たちが輝いています。もうすぐ1学期が終わり、夏休みになります。家族でのんびりしたり、普段できないことに取り組んだりして、ぜひ親子で楽しい時間をお過ごしください。



月	火	水	木	金
3	4	5	6	7
10 夏季休校日	11 山の日	12 夏季休校日	13 夏季休校日	14 夏季休校日
17	18	19	20	21
24 始業式 (指導お休み)	25 ケース会議	26 ケース会議	27 ケース会議	28 ケース会議
31 指導開始				



	1	2	3	4
7	8	9	10	11
14	15	16	17	18
21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24	25
28	29	30		

8/25 (火) ~ 28 (金) は、ケース会議を行うため指導はお休みです。前期の指導について振り返り、後期の方針を検討する大切な会議ですので、ご理解ご協力をお願いいたします。

## 【 上靴の持ち帰りについて 】

夏休み中に靴箱を掃除しますので、1学期最後の指導日に上靴を持ち帰っていただくよう、よろしくお願いいたします。



## 担任の先生方へ



こんにちは、きこえの教室です。今月も、聞こえにくさへの配慮についてお知らせします。参考にいただければ幸いです。

## ★ 現地学習や野外活動の時には

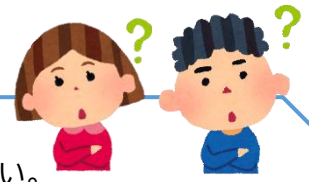
現地学習などの屋外での活動が増える時期になりました。今回は、そうした活動の時の配慮についてお伝えします。

※ 裏面をご覧ください

## < 現地学習や野外活動の時には >

### ○ 普段の教室よりも聞きにくい状況が増えます

屋外や広い場所では音が拡散したり反響したりして、聞き取りにくいものです。  
また現地学習や屋外での活動では、



- ・ 大人数の行動によるざわつき、工場の機械音、車の音など、周囲に騒音が多い。
- ・ 初対面や普段あまり話したことがない人の話を聞かなければならない。
- ・ 話し手が遠い、マイクを使っている、放送による指示やナレーションといった話し手が見えない状況にある等、聞きやすい位置や状況で話を聞くことができにくい。
- ・ 日常の活動と違い、流れが十分に把握できず、話の内容も予測がつきにくい。
- ・ 宿泊を伴う活動や水辺での活動では、補聴器を取らなければならないことがある。
- ・ 急な予定変更や不測の事態が起きた時の対処など、予測のつかない状況が起きやすい。

など、聞き取りにくさが重なります。また、片耳難聴の子どもは、後ろから来る車の音などに気付かないことがありますし、補聴器や人工内耳をつけた子どもは、器械を外すと音声がかく聞こえず、就寝中の不測の事態では目でも情報が捉えられないなど、安全面での心配もあります。



### ○ こんな手立てが考えられます

子どもの状況や活動内容によって、様々な手立てが考えられます。以下にいくつかの例をあげてみました。高学年の子どもたちとは、どのようにしたら分かりやすいか話し合ってみてください。

#### 手立ての例

- ・ 当日の流れや活動内容などを、あらかじめプリントにして渡しておく。予定変更はプリントに書き込んで知らせる。
- ・ 見学先のパンフレットなどを渡し、事前に目を通しておけるようにする。
- ・ できるだけ音源の近くに行けるようにし、聞きやすい耳に音声が入る位置に行けるようにする。
- ・ 事前に話す内容が決まっているものは、プリントにして渡したり、模造紙やホワイトボードなどに書いたりして、説明と一緒に目を通せるようにする。
- ・ プログラムの進行状況など、今やっていることが目で見て分かるような掲示を用意する。
- ・ 友達や先生にいつでも聞ける体制を作る。
- ・ メモ帳などを用いて、話の内容やポイントを横で書いて知らせる。
- ・ 片耳難聴の子は、聞きやすい耳で話が聞けるように位置の配慮をする。普段と違うガヤガヤした環境では聞き取りにくくなるため、不安そうにしている様子を見る。
- ・ 移動時には、後ろからの車の音に気付きにくいので、安全面に気を付ける。
- ・ プラネタリウムや防災センターの見学では字幕付き上映としてもらう。  
(難聴の子どもがいることを事前に伝えておくことで、対応してもらえます。)
- ・ 宿泊や入浴など補聴器や人工内耳を外す状況がある時は、不測の事態の時の安全確保や補聴器の管理等について事前に子どもや保護者と確認しておく。(緊急の館内放送などは、就寝中に器械を外していると全く聞こえません。)
- ・ ロジャー（補聴援助システム）を使用している場合は、話し手にマイクをつけてもらう。

その他にもいろいろな方法があると思います。「こんなふうにしたら分かりやすかったようだ」という情報がありましたら、きこえの教室にもぜひ教えてください。よろしく願いいたします。